

■ 清潔性について

水はけ性

高齢者介護施設の浴室使用時間は長く、夜間で床面を乾燥させますが、水はけ性の悪い床はいつまでも水分が残り、カビ、雑菌の温床となってしまいます。

バスナフローレ、バスナルティは特殊エンボス構造に加え表層に特殊加工を施すことで水はけ性に優れています。

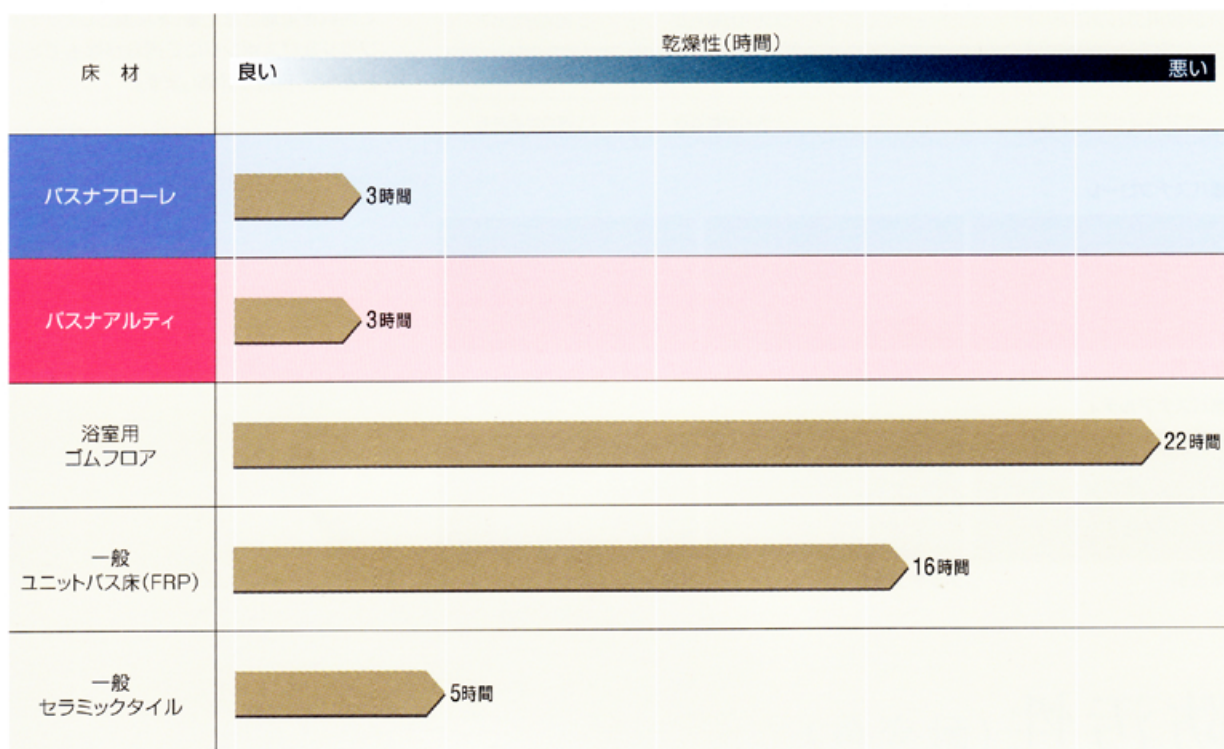


水が固まらず広がる



大きな水の固まりになり広がらない

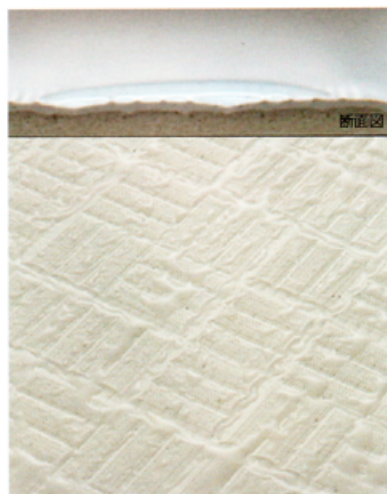
■ 各種床材の水はけ性



■ 水の広がりやすさ



バスナフローレ



バスナルティ



一般床シート

乾燥性 試験方法

評価基準

夜に入浴し、その翌朝に浴室の床材が乾燥していることが望めます。従って、完全に乾燥する時間が6時間以下であれば、良好な床材であるといえます。

気温25℃・湿度50%の環境下で、2/100の傾斜をつけたガラス板上に床材を設置します。その上に霧吹きにて400g/m²の水を吹きかけ、完全に乾燥が完了するまでの時間を計測します。